



北本市立宮内中学校 学校教育目標 自立貢献

宮内中だより

No. 4 令和3年6月24日

重点目標

「継承と創造」

「安心・安全」

「信頼」



＜自立貢献＞ 学：学び続ける 恕：思いやる 錬：鍛える

校長 西山 宏

第40回「体育祭」が5月29日（土）に行われました。前々日の木曜日は冷たい雨が降り続け校庭のコンディションが心配でした。本校は校庭の水はけが悪く、雨が降ると数日は使えません。前日の金曜日は朝から職員・生徒が校庭整備に全力。何とか予定通りに実施することができました。今年も新型コロナウイルス感染症の関係で、半日開催、来賓はご遠慮いただき、各家庭2名までの参観等、制限された中での実施でした。それでも生徒は、体育祭スローガン <全力×絆=Best friendship> ～宮中の輝く笑顔の花～のもと素晴らしい姿を披露してくれたと思います。PTA会長さんや役員さんには駐輪場の案内係をしていただき、ありがとうございました。

以下に、はじめの会での代表生徒のあいさつ（抜粋）を掲載します。

・・体育祭を全力で行い、絆を深めてクラスで最高の友情を築き上げてほしい。・・練習時間は少なかったが、今まで練習してきた成果を存分に発揮して、笑顔で終われるようにしましょう。また、体育祭が行えるのは、先生方をはじめとする多くの方々の協力があったからです。感謝の気持ちを忘れずに、どんな時も全力で行い、体育祭を成功させましょう。

あいさつの中に「全力」という言葉が2回使われています。「笑顔で」「感謝の気持ち」という言葉もあります。今回の体育祭スローガンの意味を取り入れた、会長から全校生徒への熱いメッセージでした。いや、全教職員・保護者へのメッセージ（決意）であったかもしれません。

ご多用にもかかわらず、応援していただきました保護者の皆様、ありがとうございました。生徒は学校行事を通して少しずつではありますが、確実に大きくなって（成長して）おります。



3年生最後の公式戦：学校総合大会・班大会が5月30日の水泳競技からはじまり、6月26日の陸上競技まで約1か月行われます。全ての試合を応援することはできませんでしたが、どの部も気温30度近い暑い中、最後まで一生懸命にプレーをする姿に感動しました。スポーツは観ている人を感動させる力があることを改めて認識した私です。日頃の練習の成果が十分に発揮できた者。緊張のあまり思うようなプレーができなかった者。今振り返って自分に満足している者。もう少しこうすればよかったと悔いが残った者。全ての事を受け入れ、部活動での学びを次のステージに活かしてほしいと思います。 <宮中生へ。よく頑張ったよ。自信をもって胸を張っていい！>

通信陸上県大会の朝、選手は6時半に北本駅東口集合でした。顧問が選手の健康観察をしている時のことです。大会に出場しない陸上部の3年生が見送りに来てくれました。次の日（2日目）は1日目に出場した生徒も見送りに来ていたのです。仲間を応援する気持ち。とても素晴らしいことだと思います。 【 自立貢献 学 恕・・思いやり 錬 の宮内中学校です 】